

総務振興委員会 所管事務調査報告

調査日：令和8年3月18日(水) 委員長：佐藤 猛

総務振興委員会は、小水力発電と広域交通をテーマに恵那市内の企業・施設を視察するとともに、帰町後は坂祝町内の小水力発電候補地の現地確認を行いました。

① 螺旋式小水力発電装置「ピコピカ」シリーズの視察(有限会社角野製作所・恵那市)

水路の流れや落差を利用して発電する小型の水力発電装置「ピコピカ」シリーズについて説明を受け、実機の視察を行いました。螺旋状の羽根部分には再生プラスチック(ペットボトルのふたを原料とした素材)が使用されており、環境に配慮した製品です。

モデル	主な用途・特徴	導入費用(目安)
ピコピカ10	防犯灯・害獣対策の電気柵・環境教育教材	本体 約10万円+LED照明 約2.5万円
ピコピカ100	避難路照明・医療用冷蔵庫の電源(海外無電化地域での人命救助用途で開発)	約200万円
ピコピカ500	一般家庭1軒分の電力供給・災害時の独立電源・電動コミュニティバスの充電	約500万円



螺旋式小水力発電装置「ピコピカ10」の説明を受ける委員



リニア中央新幹線岐阜県駅建設予定地の視察の様子

② リニア中央新幹線岐阜県駅建設予定地の視察

美乃坂本駅付近で建設が進むリニア中央新幹線岐阜県駅の建設予定地を視察しました。高架橋脚や造成工事など大規模な工事の状況を確認し、広域交通ネットワークや地域経済への影響について理解を深めました。今後も整備状況と地域経済への影響を引き続き注視していきます。

③ 坂祝町内 小水力発電候補地の現地視察 帰町後、町内6か所の候補地を現地確認しました。

- ① 幼稚園付近の西谷川：水量があり設置可能と考えられる。
- ② 黒岩地区大久手排水路：水量があり設置可能と考えられる。
- ③ 勝山地区青木川：水量はあるもののやや不足している状況であった。
- ④ 黒岩地区サンライフ付近：水量不足が課題であると考えられる。
- ⑤ 取組地区大林ひ菅上流(子育て支援拠点施設西側水路)：水量があり設置可能と考えられる場所である。
- ⑥ 深萱地区西館付近の用水路：水量はあるものの不足している状況であった。



取組地区大林ひ菅上流子育て支援拠点施設西側水路

【意見・要望】

総務振興委員会は、小規模水路で導入可能な螺旋式小水力発電装置「ピコピカ」について、町内での設置可能性を確認しました。防災や環境教育の面でも有効であることから、今後は費用や維持管理体制の調査研究を深め、実証導入に向けた具体的な働きかけを町へ行う方針です。

また、建設が進むリニア中央新幹線岐阜県駅に関連し、今後の広域交通網の整備状況や、地域経済への波及効果についても継続して注視していく必要があるとの認識で一致しました。